

第 34 回全国一斉特設電話相談「シニアの悩み 110 番」

集計結果報告書

主催：全国シニアライフアドバイザー協会

後援：(財) シニアルネサンス財団

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃よりシニアライフアドバイザーの活動に格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、3月23日(土)・24日(日)の両日、全国7ヵ所で開設いたしました全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」は379件の相談を受けることができました。

これも偏に貴社のご協力の賜物にほかなりません。ここに厚く御礼申し上げます。

電話相談の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。ご査収のほど、何卒宜しく願います。

1. 開設要綱

- ・日 時 平成 25 年 3 月 23 日 (土)・24 (日) 10:00~17:00
- ・場 所 札幌・東京・名古屋・大阪・福山・広島・福岡 計7都市(仙台不参加)
- ・相談員 シニアライフアドバイザー

2. 相談者数・相談者の内訳

相談者数 379人……………(資料-1、2、4)
 男性 56人(14.8%) 女性 323人(85.2%)

年齢別区分による順位

(資料-4、6、7)

順位	年齢	人数(%)
1位	70-74	105 (27.7%)
2位	80以上	73 (19.3%)
3位	65-69	63 (16.6%)
4位	75-79	55 (14.5%)
5位	60-64	51 (13.5%)

*70歳代、80歳代で全体の62%を占め、広島では73%あり、相談者の高齢化が目立っています。91歳、101歳の方からの相談もあり、超高齢化社会を実感しました。

*女性の相談内容は自分自身の相談は少なく、家族・親族などについての相談が大半を占めています。

*男性の場合、本人の悩み相談がいつもながら多かったです。健康なので働きたいが就職が難しい、生きがいが欲しい、成年後見制度について聞きたい等様々でした。

3. 相談内容 (上位5項目・379件中)

(資料 - 1、2、3、4、5)

1位	家族・親族	124件
2位	健康・医療	47件
3位	遺言・相続	40件
4位	生き方	36件
5位	住居	29件

1位 家族・親族 ～～ギクシャクする親子関係～～

今回も圧倒的な数値となっています。働かない子供への援助、離れて暮らしている子供とのコミュニケーション不足で将来に不安を抱いている等、親子のギクシャクした関係が浮き彫りになっています。

2位 健康・医療 ～～病に倒れた時、見守ってくれる人が見当たらない～～

加齢が進むほど、健康に不安を感じるのは当然ですが、それ以上に「終活」について悩んでいる方が増えてきています。病気になった時、世話をしてくれる人が見当たらない不安が一番多かったです。子供や親族が当てにならなくなった時代の象徴的な実情でしょう。

3位 遺言・相続 ～～特定の人に相続させたい～～

子供がいない夫婦が、もし伴侶が亡くなったとき、全財産を受け取るための遺言書の書き方、世話をしてくれない家族や親族に相続をさせたくない等、具体的な相談が多数ありました。

4位 生き方 ～～健康なのにすることがない、生き甲斐がない～～

まだまだ元気なのに何をして良いのか見当がつかない上に、自分の居場所も見つからず、否応なしに家にひきこもっている方が多いです。退職以前の早い段階で参加できる場を確保する必要があると痛感しました。

5位 住居 ～～保証人がいないために～～

年金が少ないので、安い家賃の住宅に転居したいが、高齢のため、或いは保証人がいないためにどこも貸してくれない。死別した夫の名義を変更したいが子供の同意が得られず出来ないでいる。老人ホームに入居したいが保証人がいない等々。
業者の勧めもあって二世帯住宅にしたが、息子や嫁と仲たがいして一緒に暮らせないと悩んでいる。転居したいが財産の殆どを住宅資金に使ってしまったので、それも叶わない。二世帯住宅を売りにしているハウスメーカーのPRに惑わされないようにして頂きたいです。

4. 「暮らしの形態別」相談内容

(資料 - 2、8、9)

「夫婦世帯」「一人世帯」「家族同居世帯」の3形態の暮らし方で相談内容の相違を検証しました。

「一人世帯」	178 件 (47.0%)
「夫婦世帯」	96 件 (25.3%)
「家族同居」	105 件 (27.7%)

「一人世帯」

60歳代では体力があるが、求める仕事が無かったり、行くところが無く、そういう悩み等を話し合えるサロンや仲間を求めています。

70歳前半の方はさらに孤独感を強めており、やはり異性や仲間を求めています。

75歳以上の後期高齢者になると体力の低下に伴い、様々な終末期の心配が増えてきて悩みが一層深刻化しています。

子供がいるのに疎遠になっている。介護が終わった後、何をしたら良いかわからない。

一方で、社会と繋がりたいという前向きな相談もありました。ただそのきっかけがなかなか掴めないでいる人が現状では多く、引きこもりがちになっているケースが目立ちました。

自立出来なくなった時ホームへの入所、入院時の保証人についての相談が毎回あります。

ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らすためには行政の支援が必要です。

ひとり暮らしは「情報難民」に陥り易いので、メディアが定期的に地域支援活動の広報情報を流すなどの対応も必要と思われれます。

「夫婦世帯」

夫婦間のコミュニケーションがとれない故に信頼関係がなく、相談相手にならない寂しさを感じている夫婦が目立って多くなっています。

退職や子育て終了を機に、今までの生活をリセットして、改めてこれから夫婦2人の人生をどう過ごすかを話し合う必要があると考えます。長年の不満や不安をお互いに確認することで、将来の生活がより快適になるのではないのでしょうか。

近年「老老介護」が問題となっていますが、その対策がいまだなされていません。早急にサポートする必要があると電話相談を受けるたびに感じます。

「家族同居」

高齢にも関わらず、親が子や孫に経済的援助をしなければならないという相談は、ここ数年続いてあります。リストラで失業中、フリーター、職探しをしない、更にひきこもり等々経済的問題に悩まされています。

一方で弱者たる高齢者が子供や親族から虐待を受けていたり、配偶者の暴力や思いやりのなさに困り果てている等の相談も少なくありません。

【今回の社会提言】

元気なのに何をしたら良いかがわからない、居場所もない

～～孤立化、引きこもりの要因に～～

エネルギーがまだ十分あり、働く意思もあるが、仕事がない現実があります。親の介護が終わってほっとしたものの、生きがいがない、どうやって見つけたら良いか、わからないまま日々を送っている人もいます。元気なのに話し相手がない。新たな出会いを求めている人も少なくありません。なんとか前向きに解決したいという心の叫びが聞こえました。

仕事につきたくても仕事がない。生きがいが見つからない。人と繋がりたいのに出会いがない。いずれのケースでも、元気な高齢者たちが、否応なしに家にいるうちに、ほんとうにひきこもってしまう要因になりかねません。高齢化の進展による医療費の増加、人口減少に伴う労働力不足に対応するためにも、元気な高齢者が地域デビューを果たせるよう、地域全体で応援出来るような体制の整備が必要と思います。加齢が進むほど出かける場所を求めても、なじむまでには相当の努力が必要になります。元気なうちに少々体力が落ちても参加可能な場を自ら確保しておくことが大切です。

これからますます高齢化率が進む社会の中で、これら多様な高齢者の抱える問題を踏まえながら、行政と地域が連携して問題解決に立ち向かい、元気な高齢者たちが自助自立して生きがいを持って暮らせる社会を目指すことの大切さを訴えたいと思います。

また、孤立した高齢者には、日々の生活の改善を図るだけでなく、終末期を安全、安心して迎えられる制度や施策を伝えることも、これからは重要なことだと考えます。情報不足の孤立した高齢者に対しては、地域支援活動の広報をメディアの皆さまにお願いしたいです。

【参考】

*財団法人シニアルネサンス財団

(財)シニアルネサンス財団のホームページ <http://www.sla.or.jp> をご覧ください。

*シニアライフアドバイザー (SLA)

(財)シニアルネサンス財団(1992年設立、内閣府主管)が中高年齢者総合生活相談員の養成事業におけるシニアライフアドバイザー養成講座を修了し、その資格審査に合格した者です。

シニアライフアドバイザー(SLA)は人生90年時代、定年退職後・子育て終了後に迎えるシニアライフを健康で経済的困難がなく、かつ不安やトラブルもなく、生き甲斐をもって幸せに生きられるようにアドバイスしたり、シニアと共に問題解決を図ることをモットーとしてボランティア活動を行っています。

全国には、2,600名のシニアライフアドバイザー(SLA)がいます。(2010年10月現在)

*全国シニアライフアドバイザー協会

全国8都市にあるシニアライフアドバイザー協会が、全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」開設などの活動を、連携をとって実施するために設立された組織です。

事務局を(財)シニアルネサンス財団内に置いています。

全国8都市の協会は次のとおりです。

北海道シニアライフアドバイザー協会(札幌)

東北シニアライフアドバイザー協会(仙台)

NPO法人関東シニアライフアドバイザー協会(東京)

中部シニアライフアドバイザー協会(名古屋)

関西シニアライフアドバイザー協会(大阪)

東中国シニアライフアドバイザー協会(福山)

NPO法人中国シニアライフアドバイザー協会(広島)

九州シニアライフアドバイザー協会(福岡)

お問い合わせ

全国シニアライフアドバイザー協会 事務局 石寺 弘子

電話:090-5999-7662(石寺) E-mail:slanet428zenkoku@gmail.com

東京都千代田区九段南3-5-10 九段菊江ビル3F (財)シニアルネサンス財団内

全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」

相談内容順位別・協会別集計表

(資料-1)

実施日：平成25年3月23日・24日

区分	件数	性別		協会名							誰についての相談か		
		男性	女性	北海道	関東	中部	関西	東中国	中国	九州	本人	家族	友人等
家族親族	124	6	118	13	55	19	16	3	8	10	53	67	4
健康医療	47	5	42	5	15	4	13	1	3	6	35	12	0
遺言相続	40	9	31	7	8	2	4	1	4	14	31	9	0
生き方	36	8	28	5	8	9	8	1	2	3	35	1	0
住宅	29	4	25	3	18	0	4	1	0	3	24	4	1
介護福祉	23	3	20	2	6	5	7	2	0	1	9	12	2
成年後見	23	4	19	2	9	0	2	2	0	8	16	6	1
経済	15	6	9	1	7	0	0	0	2	5	9	6	0
人間関係	15	0	15	2	6	2	1	1	2	1	11	0	4
終末期	7	2	5	2	2	1	0	1	0	1	6	1	0
仕事	6	4	2	0	1	2	0	0	0	3	6	0	0
年金保険	5	2	3	0	0	1	0	1	0	3	5	0	0
消費生活	5	3	2	1	0	0	0	1	1	2	4	0	1
その他	4	0	4	0	2	1	0	0	0	1	4	0	0
合計	379	56	323	43	137	46	55	15	22	61	248	118	13
	%	14.8	85.2	11.3	36.2	12.1	14.5	4.0	5.8	16.1	65.5	31.1	3.4

全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」

相談内容順位表 暮らしの形態別、誰についての相談か（過去6回実績順位）

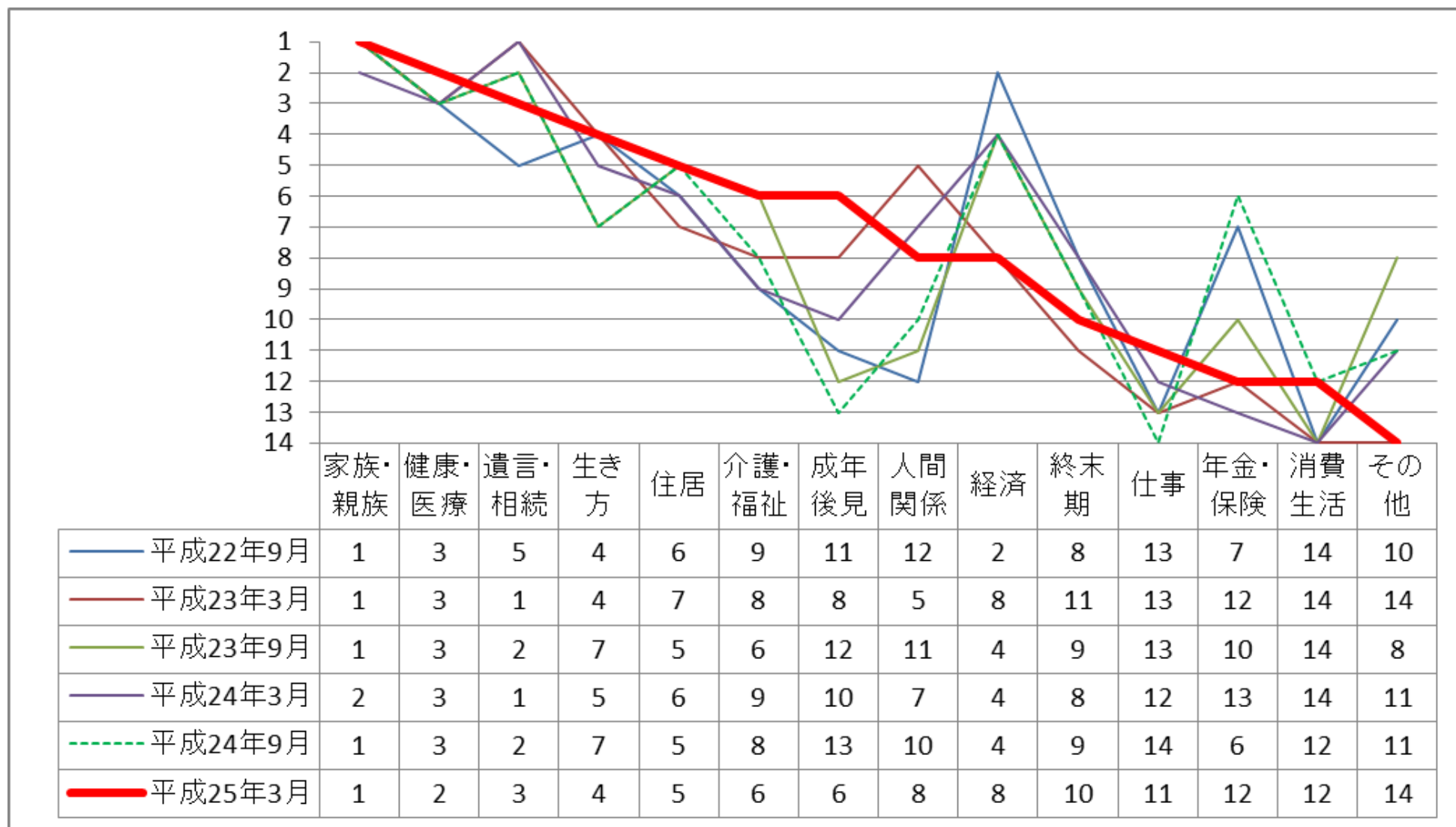
（資料－2）

区分	合計		性別		暮らしの形態別			誰についての相談か			順位					
	順位	件数	男	女	夫婦世帯	一人世帯	家族同居世帯	本人	家族	友人等	25年3月	24年9月	24年3月	23年9月	23年3月	23年9月
家族親族	1	124	6	118	36	37	51	53	67	4	1	1	2	1	1	1
健康医療	2	47	5	42	12	26	9	35	12	0	2	3	3	3	3	3
遺言相続	3	40	9	31	10	20	10	31	9	0	3	2	1	2	1	5
生き方	4	36	8	28	2	25	9	35	1	0	4	7	5	7	4	4
住宅	5	29	4	25	7	16	6	24	4	1	5	5	6	5	7	6
介護福祉	6	23	3	20	7	8	8	9	12	2	6	8	9	6	8	9
成年後見	6	23	4	19	5	16	2	16	6	1	6	13	10	12	8	11
経済	8	15	6	9	8	4	3	9	6	0	8	4	4	4	8	2
人間関係	8	15	0	15	2	10	3	11	0	4	8	10	7	11	5	12
終末期	10	7	2	5	2	4	1	6	1	0	10	9	8	9	11	8
仕事	11	6	4	2	2	1	3	6	0	0	11	14	12	13	13	13
年金保険	12	5	2	3	0	5	0	5	0	0	12	6	13	10	12	7
消費生活	12	5	3	2	2	3	0	4	0	1	12	12	14	14	14	14
その他	14	4	0	4	1	3	0	4	0	0	14	11	11	8	14	10
合計		379	56	323	96	178	105	248	118	13						
		%	14.8	85.2	25.3	47.0	27.7	65.5	31.1	3.4						

全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
相談内容 年度別順位推移表グラフ

(資料-3)

実施日：平成25年3月23日・24日



全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」

相談内容順位別・年齢別集計表

(資料-4)

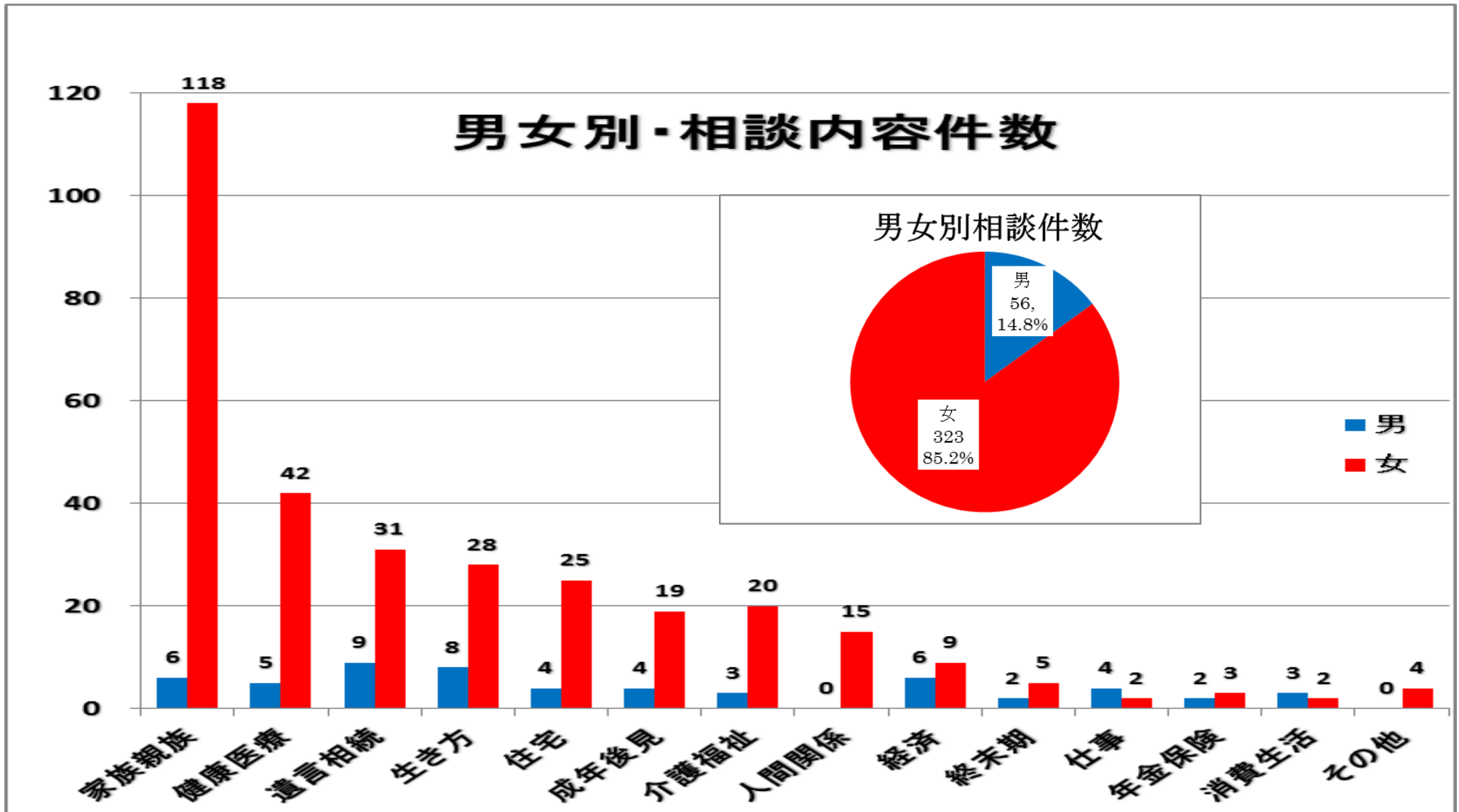
実施日：平成25年3月23日・24日

区分	件数	性別		年齢区分(歳)									誰についての相談か		
		男	女	45歳以下	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80歳以上	本人	家族	友人等
家族親族	124	6	118	0	1	2	6	17	27	33	13	25	53	67	4
健康医療	47	5	42	0	1	1	3	6	5	15	7	9	35	12	0
遺言相続	40	9	31	0	0	2	3	8	2	12	6	7	31	9	0
生き方	36	8	28	0	0	1	1	8	9	10	4	3	35	1	0
住宅	29	4	25	0	0	0	0	0	4	12	8	5	24	4	1
介護福祉	23	3	20	1	0	0	4	0	5	4	3	6	9	12	2
成年後見	23	4	19	0	0	1	1	3	4	6	1	7	16	6	1
経済	15	6	9	0	0	0	1	3	2	4	1	4	9	6	0
人間関係	15	0	15	0	0	1	0	1	1	5	2	5	11	0	4
終末期	7	2	5	0	0	0	0	0	0	2	3	2	6	1	0
仕事	6	4	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	6	0	0
年金保険	5	2	3	0	0	0	1	2	1	0	1	0	5	0	0
消費生活	5	3	2	0	0	0	1	1	1	0	2	0	4	0	1
その他	4	0	4	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	0	0
合計	379	56	323	1	2	8	21	51	63	105	55	73	248	118	13
	%	14.8	85.2	0.3	0.5	2.1	5.5	13.5	16.6	27.7	14.5	19.3	65.5	31.1	3.4
		年齢別順位		9	8	7	6	5	3	1	4	2			

全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
相談内容別・男女別件数グラフ

(資料 - 5)

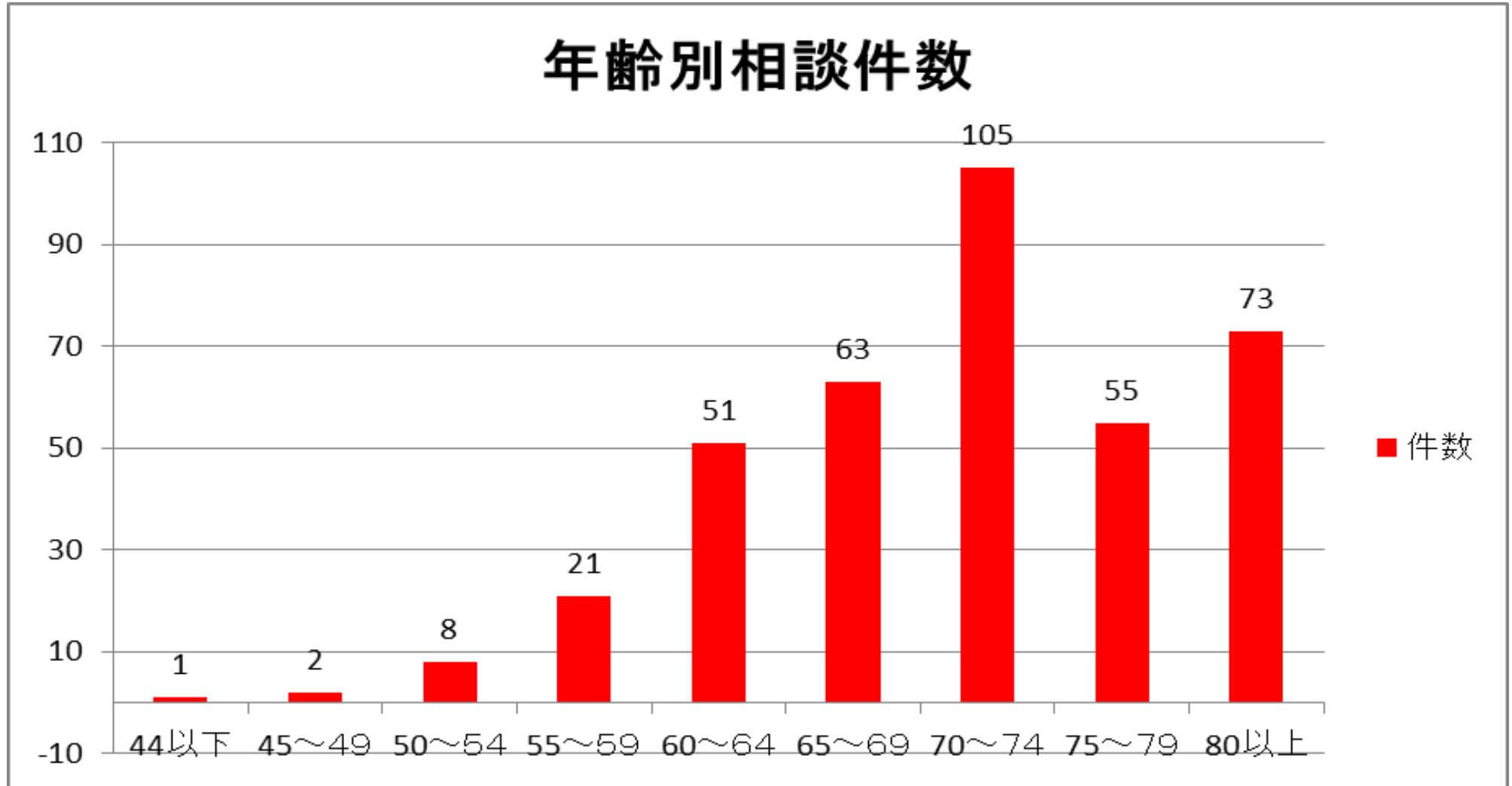
実施日：平成25年3月23日・24日



全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
年齢別相談件数グラフ

(資料 - 6)

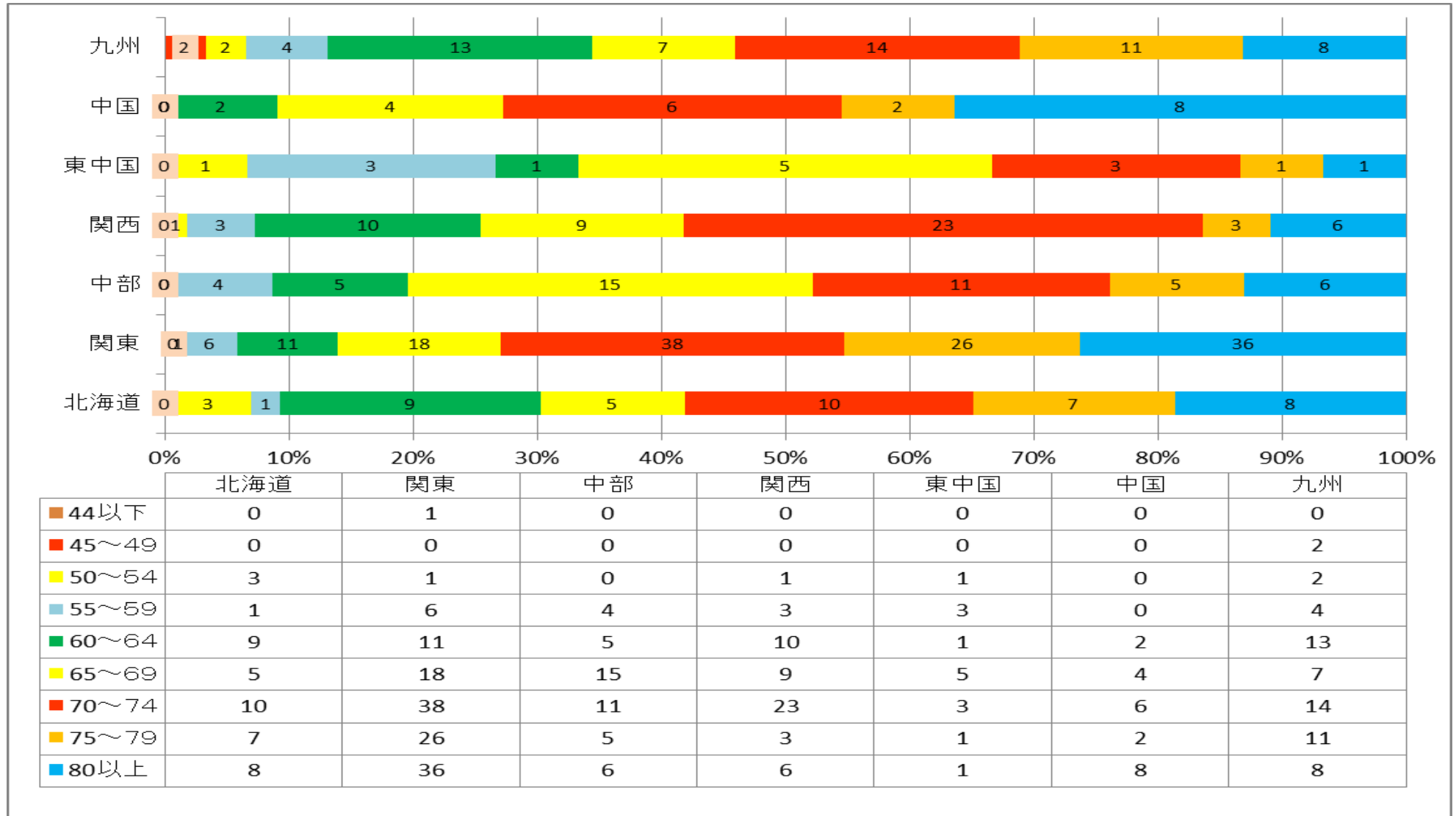
実施日：平成25年3月23日・24日



全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
協会別・年齢別相談件数グラフ

(資料 - 7)

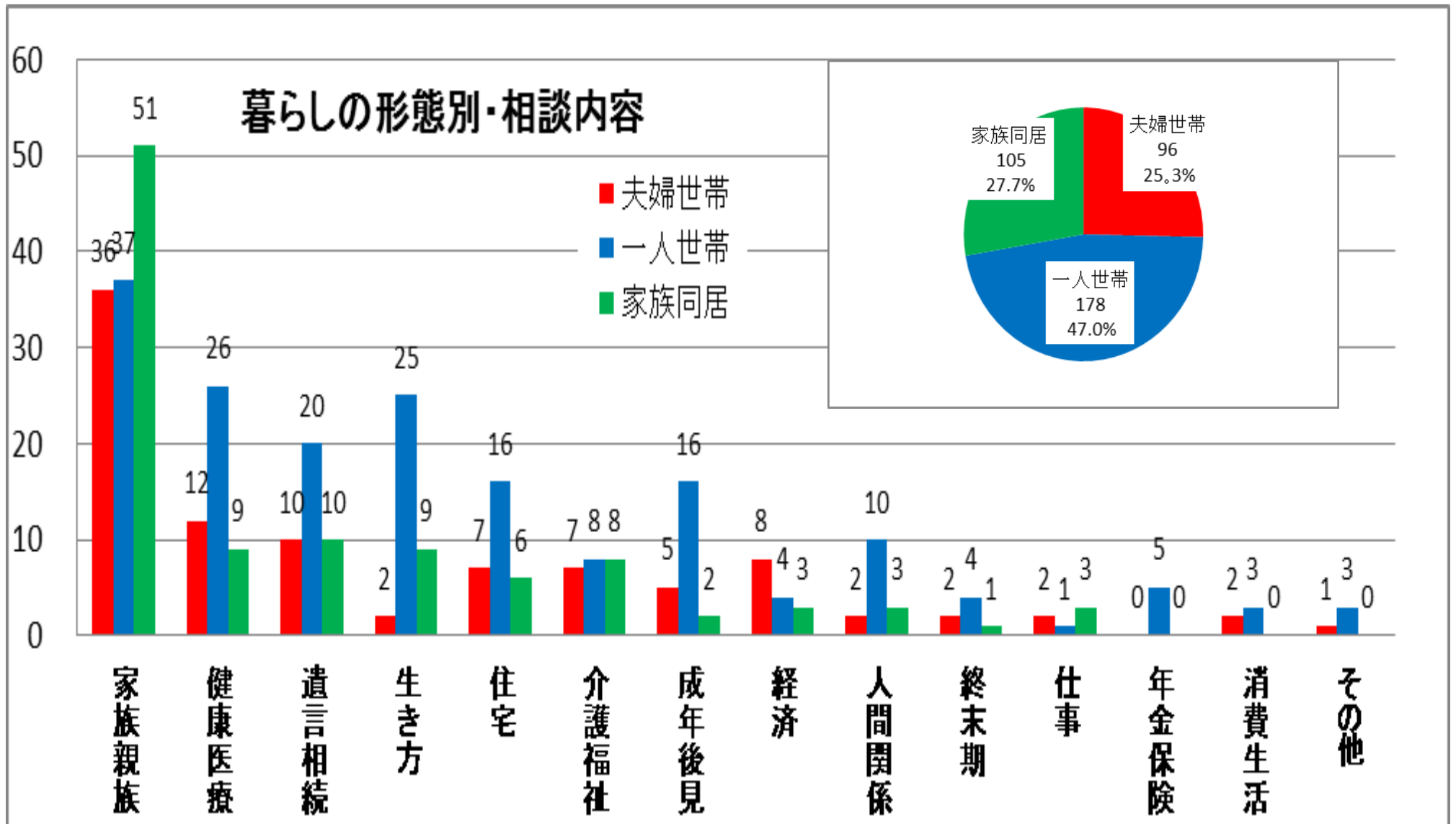
実施日：平成25年3月23日・24日



全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
暮らしの形態別 相談内容順位グラフ

(資料 - 8)

実施日：平成25年3月23日・24日



全国一斉特設電話相談「シニアの悩み110番」
協会別 暮らしの形態別グラフ

(資料 - 9)

実施日：平成25年3月23日・24日

